

令和5年12月19日（火曜日）

美里町議会議会活性化
調査特別委員会会議録

（第1日目）

令和5年 美里町議会活性化調査特別委員会会議録（第1号）

令和5年12月19日（火曜日）

出席委員（12名）

委員長	村松秀雄君	
副委員長	山岸三男君	
委員	平吹俊雄君	吉田二郎君
	柳田政喜君	伊藤牧世君
	藤田洋一君	櫻井功紀君
	鈴木惠悦君	前原吉宏君
	佐野善弘君	

欠席委員（1名）

赤坂芳則君

議長 鈴木宏通君

議会事務局職員出席者

議会事務局長	佐藤俊幸君
事務局次長兼議事調査係長	齊藤美穂君
主事	佐藤理子君

令和5年12月19日（火曜日） 午後2時00分 開議

第1 議会懇談会取りまとめについて

第2 令和5年議会懇談会の検証と次年度への提案について

本日の会議に付した事件

第1 議会懇談会取りまとめについて

第2 令和5年議会懇談会の検証と次年度への提案について

午後2時00分 開議

○委員長（村松秀雄君） 皆様、御苦労さまでございます。午前中クリーンセンターのほうへ参りまして、いろいろ新しい施設を見てまいりました。お疲れのところでございますが、ただいまより特別委員会を進めていきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

ただいまから議会活性化調査特別委員会を開きます。

令和5年議会懇談会結果（案）及び令和5年議会懇談会検証と次年度への提案（案）につきましては、本日皆様のお手元にお配りしております。

ただいまの出席委員11名ですので、本特別委員会は成立しています。

なお、1番赤坂芳則委員は、所用により欠席するとの申出がありました。

これより本日の会議を開きます。

日程第1 議会懇談会取りまとめについて

○委員長（村松秀雄君） 日程第1、議会懇談会取りまとめについてを議題とします。

議会懇談会実施要項では、議会懇談会での意見、要望、提案等について、各班で取りまとめたものを合同会議で調整、分類し、議会活性化調査特別委員会で整理し、確認することとしています。

各会場でのアンケート結果を含めて、令和5年議会懇談会結果（案）として皆さんにお配りしたところではありますが、まずこの案について、合同会議座長から説明をいただきます。山岸三男座長、登壇願ひます。

〔山岸三男座長、登壇〕

○座長（山岸三男君） 議会懇談会合同会議座長の山岸三男です。

お手元の令和5年議会懇談会結果案について御説明をいたします。

最初に1ページをお開きください。

10月6日から8日までの会場名、時間、参加者数、担当班を記載しております。

参加者は7会場合計で50人、1会場当たりの平均は7.1人でした。8日の日曜日は要請による開催であればの会館で8人の参加をいただきました。実施に当たっての班構成は御覧のとおりです。

次に、質問、意見・要望事項件数ですが、各班長から報告されたものを合同会議で整理しました。

議会に対するものが35件、執行部に伝えるべきものが29件であります。

2 ページをお開き願います。

こちらは、質問等一覧の説明でありまして、3 ページから6 ページまでが会場で出された質問、意見・要望であります。

3 ページの整理番号1 番から4 ページの22番までは総務、産業、建設常任委員会の研究テーマに関する部分でありまして、整理番号23番から整理番号35番までが教育、民生常任委員会の研究テーマに関する部分であります。

5 ページ、6 ページについては、執行部に対応または検討していただく内容と判断し、整理したものであります。

7 ページをお開きください。

来場者アンケートの集計結果であります。来場者50人中49人の方に御協力いただきました。

9 ページをお開きください。

上の部分は、懇談会の内容について「よかった」「よくなかった」などを自由記述していただきました。

下の部分は、議会懇談会に対して書いていただいた感想や提言、御意見などであります。

こちらのアンケート結果につきましては、今後の懇談会開催の参考にしたいと思います。

以上で、令和5年議会懇談会結果案についての説明を終わります。

○委員長（村松秀雄君） これをもって、合同会議座長の説明を終わります。

これより、案について委員各位の御意見をいただきたいと思ひます。御意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

御意見なしと認めます。

御意見がないようですので、議会懇談会取りまとめについては、令和5年議会懇談会結果案のとおりとしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村松秀雄君） 御異議なしと認めます。よって、議会懇談会取りまとめについては、令和5年議会懇談会結果案のとおりとすることに決しました。

なお、執行部に対する項目につきましては、早速議長を通して伝達し、執行部の対応を求めることにはしたいと思います。

なお、この令和5年議会懇談会結果につきましては、後日、町の行政情報コーナー及びホームページで公表することといたします。

日程第2 令和5年議会懇談会の検証と次年度への提案について

○委員長（村松秀雄君） 日程第2、令和5年議会懇談会の検証と次年度への提案についてを議題とします。

議会懇談会実施要綱によりまして、合同会議が作成しました令和5年議会懇談会検証と次年度への提案（案）につきましては、合同会議座長から説明していただきます。山岸三男座長、登壇願います。

〔山岸三男座長、登壇〕

○座長（山岸三男君） 議会懇談会合同会議座長の山岸三男です。

お手元の令和5年議会懇談会検証と次年度への提案案について、御説明をいたします。

まず、経過については、令和5年12月15日に開催結果の確認及び検証、次年度への提案事項まとめを行っております。

次に、検証結果について申し上げます。

1、懇談会参加者総数は50人で、その内訳は男性36人、女性14人であります。

1会場当たりの平均参加者数は7.1人で前年度と比較して1.2人減少しております。要請による懇談会の開催期間を5日間とし、要請のあった1行政区について、10月8日（日）に懇談会を開催をしております。

2、参加者数に関しては、下小牛田コミュニティセンター以外、どの会場も1桁台にとどまっております。なお、土曜開催による集客効果は見られませんでした。

3、常任委員会の研究テーマについては、建設的な意見や提案が多くあり、今後の常任委員会での研究を行う上で参考になった。

4、アンケートの回収率は98%であった。参加者の約88%が60歳代以上で、約72%が男性の参加者であり、依然として参加者の固定化と偏りが見られました。

5、初めて参加した人は50人中21人であり、広報みさと、議会だより、チラシ、防災行政無線の順で懇談会開催を知った人が多かった。

6、懇談会の内容について、「よかった」との回答が昨年の約50%から10%上昇し、60%となっております。

7、昨年に引き続き、懇談会に参加した人が、「今後も参加したいと思う」と回答いたしております。

次に、次年度への提案といたしまして、参加者の偏りはあるものの、「懇談会に今後も参加したい」との評価もあり、次年度に新たに設置される広報、広聴常任委員会に企画運営などを

委ねることとするが、これまでも住民からの要望により、懇談会を開催した経緯があることから、通年で対応できる体制となるよう望むといたしました。

以上です。

○委員長（村松秀雄君） これをもって、合同会議座長の説明を終わります。

これより、案について委員各位の御意見をいただきたいと思います。御意見ありませんか。ございませんか。5番柳田委員。

○委員（柳田政喜君） すみません、2か所ほどちょっと気になったのでお聞きしたいと思えます。

まず開催結果の確認及び検証のほうなんですけれども、2の部分でございます。

土曜開催による集客効果ということでございます。客ですか。商売じゃないので集客効果という言葉遣いはいかがなものかなと思いました。

もう一つですけれども、次年度への提案の最後です。通年で対応できる体制となるよう望むということなんですけれども、これは常時受付するように望むということによろしいでしょうか。

以上、2点お願いします。

○委員長（村松秀雄君） 山岸座長。

○座長（山岸三男君） 検証の2番目の土曜、日曜に開催する集客効果は見られなかったの集客という表現でございますが、このことについて、特別、合同会議では指摘はございませんでしたけれども、今御指摘のあったとおり、集客という表現が果たして正しいかどうかというのは私もちょっと疑問には思いますけれども、どうなんでしょうかね。要するに意味合いとしては、いっぱい集まってほしいという意味合いなんですけれども。これは実際の合同会議では、集客という意味については協議はしておりませんので。

○委員長（村松秀雄君） では暫時休憩いたします。再開は13時55分でございます。

午後2時12分 休憩

午後2時15分 再開

○委員長（村松秀雄君） 再開をいたします。

ただいまの出席委員11名ですので、委員会は成立しています。

休憩前に引き続き会議を行います。山岸三男座長。

○座長（山岸三男君） ただいま柳田議員からの御指摘、今合同会議のメンバーで確認をさせていただきまして、土曜日開催による参加者の増加は見られなかったという文章に変更させてい

ただきたいと思いますが、よろしいですか。

○委員長（村松秀雄君） ただいま山岸座長のほうから2番、下段の分です。なお、土曜日開催による参加者の増加は見られなかったと字句の訂正の申出がありました。これを許可いたしますでしょうか。（「はい」の声あり）

よろしいですか。では、そのように訂正をさせていただきます。

では、2番目、通年で対応できる体制となるよう望むという部分でございます。山岸座長。

○座長（山岸三男君） 次年度への提案で、通年で対応できる体制となるよう望むという部分でございます。これは、今回もありました。今まで前段では5日間の余裕を見て手挙げ方式、それ以外の枠から外れたグループもあって、それで対応しました。これも毎回そういう対応しているの、これを議会としてもそういう方々がいわゆる来てください、やってほしいというときには通年でできるようにという体制ということは、前段に書いておりますように、次年度からは広報、広聴常任委員会が今度設置されることとなりますので、その中でこういう体制を企画検討してほしいという望むという文言にいたしました。

以上でございます。

○委員長（村松秀雄君） 5番柳田委員。

○委員（柳田政喜君） 私が聞いているのは、あくまで通年で受付をしていただくということを目指むということでもよろしいのでしょうか。あくまで今回は期間を設けて、それを周知して、その期間内に受け付けてやる、それでその期間内の応募を漏れるというか、応募してきた方々がその期間というのを分からずに、そういうのあったんだっただけひうちでもやってほしいと、遅れてきたからあくまで追加でやったような形でした。それをあくまで受付期間を設けなくて、次の広報、広聴のほうでは、通年でいつでも受け付けられるようにしてくださいという提案なのかなというふうに取れるんですね。そうすると大分、いつでも常に受け付けている状況、常に、今度、広報、広聴が常任委員会化されますけれども、常に設置されていますけれども、そこが受け付ける窓口を常に用意している形になりますけれども、そのような体制をつくってほしい、それを望むですけれども、望むということでもよろしいですか。

○委員長（村松秀雄君） 山岸座長。

○座長（山岸三男君） 柳田委員の言うとおりで、そのとおりでございます。

○委員長（村松秀雄君） ほかに質疑、御意見ございませんでしょうか。ございませんか。（「なし」の声あり）

御意見がないようですので、令和5年議会懇談会の検証と次年度への提案については、案の

とおりとしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村松秀雄君） では、修正したものを作成して議長に提出をさせていただきたいと思
います。

御異議なしと認めます。

よって、令和5年議会懇談会の検証と次年度への提案については、案のとおりとすることに
決しました。

以上で、議会活性化調査特別委員会の本日の会議を終了します。

大変御苦労さまでした。

午後2時20分 閉会

上記会議の経過は、事務局長佐藤俊幸が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

令和5年12月19日

委員長